

報道関係者 各位

令和3年12月7日
四国大学／四国大学短期大学部
学長 松重 和美

第56回四国大学創作舞踊研究発表会 「表現人」の開催について（ご案内）

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

生活科学部児童学科及び短期大学部幼児教育保育科の2年生がそれぞれグループに分かれて、自分たちの想いを表現する創作舞踊研究発表会「表現人」を今年も開催いたします。

今年で56回目を迎える今回のテーマは「想い～共に新たな時代へ～」。学生たちは、日常生活で感じる喜び、怒り、哀しみ、楽しい等の感情、未来への想いを表現したいと思い、今年のテーマとしました。

どの作品も学生たちの熱い想いが詰まっているものばかりです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

本件につきまして、実施告知及び取材方ご配慮くださいますよう、お願い申し上げます。

記

- 主 題：第56回四国大学創作舞踊研究発表会「表現人」
- テーマ：想い～共に新たな時代へ～
- 日 時：令和3年12月15日（水）18：30 開場、19：00 開演
- 場 所：藍住町総合文化ホール（板野郡藍住町奥野字矢上前32-1）
- 入場料：無料
- 申 込：不要

以上

<本件に関する問合せ先>

四国大学短期大学部 幼児教育保育科
担当：林 夏木
TEL：(088)665-9826
E-mail：nhayashi@shikoku-u.ac.jp



第56回 四国大学 創作舞踊研究発表会

発表者: 児童学科2年/ 幼児教育保育科2年

HYOGENJIN

想 い

～共に新たな時代へ～

12月15日(水)

18:30開場 19:00開演

場所

藍住町総合文化ホール
藍住町奥野矢上前32-1

入場無料

主催: 四国大学体育研究室



表現人とは

今年で56回目を迎える創作舞踊研究発表会表現人は、四国大学の数ある行事の中で最も長い歴史があります。児童学科・幼児教育保育科の2年生がグループに分かれ、テーマを決め、構成し、自分たちの思いを5分間の作品に詰め込みます。言葉は使わず、全身を使って伝えたい思いを表現するのです。それぞれの作品に込められた思いを、私たちの身体表現から読み取ってください。言葉を使わないからこそ伝わる思いがあるのです。



想 い

～共に新たな時代へ～

第56回表現人のテーマは、「想い～共に新たな時代へ～」です。今私たちは伝えたい思いが沢山あります。日常生活で感じる喜び、怒り、哀しみ、楽しい等の感情、新型コロナウイルスによる昨年からの新しい生活スタイルや、私たちの未来への想いをこの舞台上で表現したいと思い、今年のテーマに決めました。各グループがこんな時代だからこそできる表現を考え、素晴らしい作品となるよう取り組んでいました。どの作品も私たちの熱い思いが詰まっているものばかりです。一瞬一瞬を一生懸命表現します。どうかお越しくくださった皆様の心に私たちの「想い」が届きます様に・・・そして共に新たな時代に向けて歩み始めませんか？！皆様のお越しを心よりお待ちしております！



先輩からのメッセージ 第55回 表現人から

児童学科3年 宮本舜皓さん（第55回 表現人 運営委員長）

昨年、私は表現人を経験して様々なことを学びました。毎日がとても充実していて、濃い時間だったと思います。運営と作品創りの2つを並行することは大変だったけれど、本番を成功させるために、夜遅くまで練習したり、他の班ともアドバイスを出し合いながらみんなと創り上げた「表現人」は、とても楽しく、感動的で達成感に溢れました。「表現人」は児童・幼教最大のイベントです。今年舞台上に上がる皆さんが心より「表現人」に出演して良かったと思える舞台になるよう祈っています。頑張ってください！！

幼児教育保育科卒業生 近久ほのさん（第55回表現人 運営委員）

「表現人」の練習は振り付けや曲、照明の構想など慣れないことに悩まされる毎日でしたが、その分グループの仲間と意見を出し合い、協力することでなんとかやり遂げることができました。たまに意見が食い違うこともあったけれど、みんなで乗り越え、1つのことに一生懸命になれる楽しさと達成感、そして感動を味わうことができました。今年の舞台上に立つ皆さんが、今までの練習のすべてを出し切れるように応援しています！